

広島観音高等学校の生徒が 消費者庁主催「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストで 消費者庁長官賞を受賞しました！

広島観音高等学校では、社会の課題の克服に向けて挑戦する生徒の育成を目指しています。この度、1学年「家庭基礎」の授業において、食品ロス削減のための川柳づくりに取り組み、消費者庁主催「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストに応募しました。

約20,000件近い応募作品の中から、下村 優羽さんの川柳が全国2位に当たる「消費者庁長官賞」を受賞し、令和6年1月19日（金）に消費者庁の大臣室で行われた表彰式で、内閣府特命担当大臣・消費者庁長官より表彰されました。

このことについて、教育長を訪問し、受賞について報告します。

1 教育長訪問について

(1) 日時 令和6年1月31日（水） 16:00～16:30

(2) 場所 県庁東館4階 教育長室

(3) 訪問者 広島県立広島観音高等学校

1年生 下村 優羽（しもむら ゆう）

校長 久保 薫 教諭（指導者） 光永 由美

2 「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテストの受賞作品について

【消費者庁長官賞 受賞作品】

食べたあと 光るお皿に 笑み溢れ^{あふ}

ご飯を残さず食べて綺麗になったお皿に、料理を食べた人も、料理を作った人も、食材を作った人も、ゴミを燃やすためにかかるコストの計算をしている人も、そして地球も笑顔になります。笑顔がループしてたくさんの人に溢れていく様子を、想像して作った作品です。

この作品は、食品ロス削減に向けた普及啓発に活用される予定と聞いています。社会の課題解決の一助となれた喜びを、教育長に報告します。



【表彰式の様子】